

光町十周年記念
感謝状表彰状授与者

出張所廃止の経過と今後の事務処理について

の問題がなされました。従来出張所で取扱われるトヨタ籍関係を主体とする会員書、體操会員発行或是語証明の本所へついては本所へ移管統合することとなりました。その後、六月末にかけて次第に引っ越しの手配がなされ、機械等の搬入作業が実施され、トヨタ籍関係の設立準備が終了した。まことに、六月十五日付で本所にて整理準備期間が終了し、六月十六日付で新規の整理準備期間が開始された。

措置として昭和三十年六月三十日付の南条出張所が廃止された。この条件として各地に現存するが町の機関は、改めて第三期に実施し強化され次第に廃止された。見が統一され居住する

去る五月二十七日の町議会において日吉、白浜両出張所は六月一日より規制を施行して以来早づることとなつたものであります。想えれば昭和二十九年五月

監理管理委員長	市田	慎治
監査委員	六郎	職員
元消防団長	越川	布施
病院事務支員	増房	事務支員
納税組合長	男	"
椎名	浅野	忠一
幸七	野口	洋
	放送室職員	"
	鈴木	国体
	鈴木	体
	明	生納付書類
	日	吉澤地会
	久	仁
	生	山
	納	杉
	付	中本
	書	須合
	類	"
	吉	"
	澤	"
	地	"
	會	"

町議會議長	伊藤幸太郎
町議會議員	鈴木喜代喜
元町議會議員	飯田政治
元町議會議員	大木新一
元町議會議員	宇井良雄
大木要	鈴木大
堀越謙	伊藤熊吉
伊藤猛	大木繁
婦人會役員	篠本五九九
高梨	高梨

感謝状表彰状授与者

光町十周年記念

及徹底を図った結果関係町民
各位の御理解ある協力を得て

昭和二十九年五月三日 旧日
吉村、南条村、東陽村、白浜

場新序舎完成。建坪一四五、
七五工事費三六〇〇千円。

十四年度 二〇戸

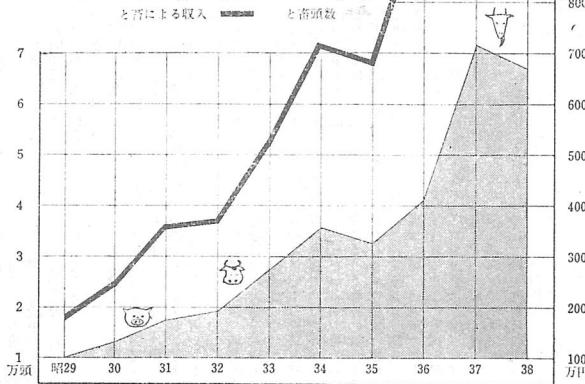
昭和三十三年六月十八日 第二
代深田町長就任、

創立五十周年記念式典挙行
される。

昭和三十八年五月三十日 光

104

と 場



町政十年の歩み

昭和三十三年六月一日 第二
京朝日新聞社で米作日本
大深田町長就任、
一表義理
光町二又 内藤日出男氏は
早期栽培で日本一収量貢を
受けた、
昭和三十四年四月三十日 昭和
八役に伊藤兵司氏就任
昭和三十四年四月一日 新井消
防團の自動車ボンツ販賣部が
町に最初の自動車ボンツが
購入された。
昭和三十四年四月三十日 昭和
讀選、
吉、南、白浜の三地区
は無投票、東陽地区のみ投票
票を行う。
昭和三十四年五月六日 と密
冷蔵庫増築工事竣工
費二、〇〇円千円
年二、七段殺三六、二九頭
昭和三十四年五月九日、初の
町議会を開議、会長伊藤喜太郎
氏となる。
昭和三十四年十二月二十一日 昭和
十四年十二月二十一日
昭和十四年十二月二十一日
白浜保育園開設、
消防團本部に初めて設置
動車カンパ購入その披露式
挙行される。
昭和三十五年二月、中学校統
合新校舎で行つて、部
落座談会各地区で行はれる
昭和三十五年二月二十五日
統合中学校を構場に設置する
事が、町議会で決議され
た、
昭和三十五年三月十日 光町
幼稚園事長 村田勝治氏
昭和三十五年四月一日 消防
團員定数改正で員員數九〇
名(名)となる。
昭和三十五年五月一日、新町
建設計画により有線放送が
設置され、本日から開通する
加入者 一一〇、一八八千円
工事費 一〇、一八八千円
昭和三十五年五月二十日 光町
伝染病棟竣工
建坪一二・六坪
工事費 五、九千円
昭和三十五年五月二十四日 南
米チリ地震のため浜海岸
に大波襲来、水田町歩
冠水、魚船大破した。
昭和三十五年六月六日 新農
山漁村特別助成事業開始さ
れる。
この事業は、三ヶ月継続事業
で、 ابو等が整備された。
土壤消毒機が整備された。
昭和三十五年七月三日、場

創立五十周年記念式典舉行	昭和三十五年七月十五日 農業委員改選
昭和三十五年八月二十八日 東陽病院創立十周年記念式典	昭和三十五年九月十三日 尾乘浜に建設された、成田山不動尊上院記念碑除幕式執行
昭和三十五年十月一日 國勢調査施行	昭和三十六年六月一日 助役
町人票 一二、〇一九人 男 五、七二八人 女 六、三〇一人	昭和三十六年七月一日 勤務地主税既算就任
世帯数 二、三四四世帯 世帯数 二、三四四世帯	昭和三十六年七月二十三日 光中校舎建設工事着工
選 浜地区で結成	昭和三十七年五月三十日 町に最初の老人クラブが白長選舉執手 深田現町長再選
昭和三十六年十月二十一日 光町婦人会発足	昭和三十七年七月二日 光町初代会長 鈴木つね氏
光中学校上棟式挙行	昭和三十七年七月十三日 光中統合校舎落成式挙行され
昭和三十六年七月一日 町勢要覽第一号發行	昭和三十八年七月一日 光東陽中学校の給食室上棟式
ト ル 工事費 五六、〇〇〇千円 建物延面積 四、一四五八 平方メートル 校地及び運動場四二、三〇〇平方メートル	昭和三十八年三月一日 取入役伊藤兵氏再任 昭和三十七年十一月十四日 助役川島克巳氏就任 昭和三十八年三月二十二日 東陽中学校の給食室上棟式挙行會上棟式
昭和三十八年三月三十日 兵庫伊藤氏再任	昭和三十八年三月三十日 町議会第百三十九回常議會開催 全区の大選舉區制からなり定め 昭和三十八年二月二名となる。昭和三十八年四月一日 住民選舉新設し役場事務の刷新を図る
昭和三十八年五月四日 初回市議會開設	昭和三十八年五月四日 初回市議會開設

なる
和三十一年五月三十日 光
延喜と在勤動場の落成式を行
建坪七六五、平六万方メートル
工費一三、二〇〇千円
和三十一年七月十六日 農業
構造改善事業予備地指定
農業委員会
和三十八年七月三十七日 農業
委員会選舉
和三十九年七月三十日 東陽病院組合立候准委員會
開催
日吉小アール竣工式
二十五四アール
工事費二、二〇〇千円
和三十九年十一月一日 軍事
和三十八年十一月一日 駐屯
修繕所を旧東陽小路に設置
する
第三回光町育才祭を光中グラ
ンドで開催
和三十八年十二月二十六日 消防団由浜本部に消防自動
車等八台を配置
和三十九年二月十日 移
動興軒が、光中屋住場で開
拓場却戸鍛鍊し火入れ式舉
行
と場の三十八年度収支は
六六、二〇〇千圓
和三十九年二月十日 組合
立東陽病院初議會を開案の東
陽病院の組合立ち光町、横
濱、野町の三町にてまと
まり組合立東陽病院とし
て発足した。
管理者は、源田町長となる
昭和三十九年四月一日 消
防隊員の改定改正して、團員
五百名となる
工事費一、一五〇千円
和三十九年四月四日 組合
立東陽病院の建築工事着工
和三十九年五月六日 と
場改築工事完成する
と場の業者控室、精算室
工事費一、一五〇千円
和三十九年五月十七日
浜佐在所新築工事完成
和三十九年五月二十七日
日吉町新築工事完成
和三十九年六月一日 町旗
式典が光中講堂で挙行され
た。

- 76 -

